



イラスト：中川 学

特別講演会

－サーキュラーの源流を紐解く－

仏教に学ぶ 繊維製品の循環とアップサイクル in 瑞泉寺

2026

12.13 日

14:00-17:30 13:30開場

会場

瑞泉寺本堂 京都市中京区木屋町通り
三条下ル石屋町114-1

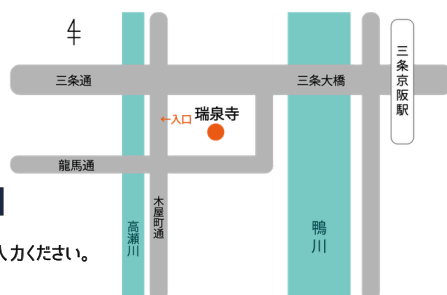
参加費

無料

定員

50名

事前申込制
下記フォームにご入力ください。



お申込
フォーム



現在、衣服の大量廃棄や環境負荷への対策、そしてサーキュラーエコノミー（廃棄のない資源循環）への移行は、私たちにとって避けて通れない最重要課題となっています。

本講演では、異なる立場で活動する3名の方々にご登壇いただき、仏教が培ってきた日本の精神文化への理解を深めるとともに、現代の繊維リサイクル技術や先進的なアップサイクルの実践とのつながりを探ります。そして「衣服の価値」を見つめ直し、私たちが目指すべき「日本発のサステナビリティのあり方」を皆様とともに考えたいと思っています。

【当日のスケジュール】

14:00～ 開会挨拶 木村 照夫氏(繊維リサイクル技術研究会委員長、Textile Upcycle Platform代表理事)

14:10～ 講演1「仏教における循環、アップサイクル」中川 龍学氏 (瑞泉寺住職)

15:10～ 講演2「法衣の過去、現在、未来」岡本 絵麻氏 (岡本織物(株))

15:40～ 講演3「京黒紋付染の継承、進化と衣類のアップサイクル」荒川 徹氏 ((株)京都紋付)

16:20～ パネル討論「仏教に学ぶ新しい文化の創出」モデレーター：木村 照夫氏

パネラー：上記講師とTextile Upcycle Platformの下記会員

宮原 佑貴子氏 (京都女子大学、エンウィクル実行委員長)

林田 千華氏 ((有)井上企画・幡)

巻渕 大氏 (清原(株))

※講演内容および当日のスケジュールは事情により変更となる場合があります。

【共催】(一社)日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会 / (一社)Textile Upcycle Platform

お問い合わせ先：tkimura426@gmail.com (木村)

